

電車と食べることが大々好き♪



上野 晴くん(1歳) 柏町在住

いつ読んでもおもしろいな。絵本大好き♪



布施 和晴くん(11か月) 上宗岡在住

笑顔 だい★すき

募集!

原則1歳から4歳までの子どもたちを募集しています。

申込み/メール(koho@city.shiki.lg.jp)または電話で、秘書広報課(内線2007)へ。随時受け付けています。

※メールでの申込みの場合には、住所、氏名、お子さんの氏名、年齢、性別、電話番号を明記のうえ、タイトルに「広報しきの笑顔だいすきの応募」と必ず明記して送信してください。

みんなの広場

皆さん写っていませんか?

フォトスポットコーナー



◀ご当地キャラクターといっしょにカウントダウンのかけ声で点灯開始



◀約2万個のLED電球によるイルミネーションが冬の夜空を彩ります

冬の夜空を彩る光たち

今年で13回目となった志木駅東口駅前広場のイルミネーション。12月1日(火)、志木駅東口駅前広場で点灯式が開催されました。イルミネーション点灯のカウントダウンとともに、駅前広場の樹木に一斉に光が灯され、訪れたたくさんの方がイルミネーションを楽しんでいました。

点灯期間: 2月14日(日)まで 点灯時間: 午後4時~11時

大にぎわいの市民まつり

11月29日(日)、晴天の中、市民会館とパルシティ通りを会場に、第8回志木市民まつり「カップだよ! 全員集合!」が開催されました。

今回は、香川市長と志木第二中学校時代の同級生でもある元プロ野球選手の北川博敏きたがわひろとしさんによる講演会が行われたほか、毎年恒例の農産物の品評会、お米のすくい取り、消費生活展をはじめ、各種出店や、ご当地キャラクターのステージなど、盛りだくさんの内容で、会場はたくさんの方で大にぎわいでした。



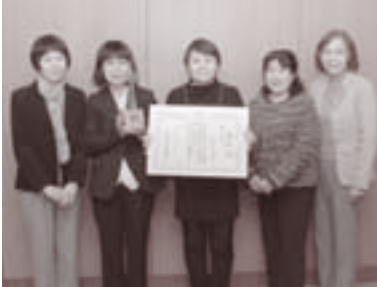
◀毎年恒例! 柳太鼓の皆さんによる大鼓にあわせて民踊流しを踊ります

おめでとうございます

長い間、さまざまな分野で活躍されてきた
市民の皆さんをご紹介します

文化ともしび賞

たけくらぶ



(左から)折笠 英子さん、
山崎 由紀子さん、細川 真理さん、
高橋 正子さん、五十嵐 妙子さん

昭和61年の結成から、多年にわたり、学校や福祉施設などで影絵の上演会を行うなど、影絵を通じて地域文化の向上に貢献されています。

国民参政125周年・普通選挙90周年・婦人参政70周年における選挙関係功労者表彰



《総務大臣表彰》
室町 美津子さん
〔経歴〕志木市明るい選挙
推進協議会常任委員
〔本町在住〕

成人式をはじめ、さまざまなイベントで啓発活動を行うなど、投票率の向上や政治意識の高揚に尽力されています。



《内閣総理大臣表彰》
中村 昌子さん
〔経歴〕志木市明るい選挙
推進協議会会長
〔上宗岡在住〕

適正な選挙の実現を目指し、選挙期間中の街頭啓発を行うなど、協議会会長として明るい選挙の推進に尽力されています。

公衆衛生事業功労者知事表彰



山田 悦子さん
〔経歴〕志木市食生活改善
推進員協議会
〔本町在住〕

高齢者への食事作りのほか、健康まつりなど市の事業にも積極的に参加し、市民の健康づくりに尽力されています。



飯野 頼子さん
〔経歴〕志木市母子保健推進員
連絡協議会
〔柏町在住〕

妊産婦や乳幼児のいる家庭への声かけ訪問を行うなど、多年にわたり、地域で母子の健康づくりや友達づくりに尽力されています。

埼玉農業大賞 農業ベンチャー部門 大賞



有限会社志木フラワー
〔下宗岡〕

代表取締役 金子 正さん

都市化が著しい地域において、限られた施設の栽培回転を高めることで収益拡大を実現するなど、優れた技術や高度な知識を軸に、革新的な農業経営を展開していることなどが認められ大賞を受賞されました。

シラコバト賞



榎本 利幸さん
〔経歴〕朝霞地区交通安全
協会志木支部
〔中宗岡在住〕

地域の安全を守るため、小学生の自転車安全教室の指導者として熱心に指導を行うなど、交通安全の啓発に尽力されています。



包本 智子さん
〔経歴〕ボーイスカウト
志木第一団
〔本町在住〕

平成5年に入団し、これまで多くのスカウトの指導にあたるなど、長年にわたって地域の青少年健全育成に貢献されています。



畠中 由美子さん
〔経歴〕志木市愛育班
〔本町在住〕

妊産婦や乳幼児の家庭訪問、乳幼児や親を対象とした子育て支援交流会を実施し、地域での子育て支援に尽力されています。



荒井 道子さん
〔経歴〕志木市食生活改善
推進員協議会
〔下宗岡在住〕

離乳食教室などの食育活動に尽力されるとともに、会の副会長を務めるなど会の発展にも大きく貢献されています。



平塚 健二さん
〔経歴〕志木市食品衛生協会
〔本町在住〕

安心した食品を提供するため、講習会や検体検査、献血活動に積極的に取り組むなど食品衛生の向上に貢献されています。

志木市の将来ビジョンに向けて

昨年5月に市長から志木市総合振興計画審議会へ諮問し、同審議会において検討を重ねてきた「志木市将来ビジョン(第五次志木市総合振興計画 将来構想)」についての答申書が11月11日(水)、市長へ提出されました。

あわせて、同じメンバーで行われている志木市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会において、志木市の目指すべき将来の方向性を検討及び協議した「志木市まち・ひと・しごと創生総合戦略(骨子)」が同委員会から提出されました。

これらの計画案は、意見公募手続きなどを経て、志木市の将来ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略として策定される予定です。



▲【左から】香川市長、志木市総合振興計画審議会及び志木市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会 西川 和人会長・委員長、木下 良美副会長・副委員長

知事のとことん訪問



▲2本のポールを持つことで、全身の運動効果を高めるノルディックウォーキング・ポールウォーキング

志木市では、県の「健康長寿埼玉プロジェクト」のモデル事業として10月から「健康寿命のばしマッスルプロジェクト」を実施しています。

11月18日(水)、上田清司埼玉県知事が「知事のとことん訪問」として、健康寿命日本一のまちづくりを推進している市の取組の視察に訪れました。この日、知事は、市民体育館で行われた「健康になりまっする教室」に参加し、ノルディックウォーキング・ポールウォーキングを体験するなど、志木市の特色ある健康づくりの取組を視察しました。

みんながハッピーになるように☆

新たなまちのにぎわいづくりのきっかけとなるよう、11月15日(日)、市役所庁舎の壁面に、イギリスのイーストロンドン出身のストリートアーティストRYCAさんによる



▲作品「R2 TAG2」

2つの作品が描かれました。

一つ目は「R2 TAG2」。RYCAさんは、『STAR WARS』など、映画をテーマとした作品を多く発表していて、今回は、R2-D2が12月からはじまった『STAR WARS』の撮影が終わり、時間ができたので、世界中を旅し、その途中に志木を訪れたというストーリーで、R2-D2が「I ♥ SHIKI」と描く様子を描きました。

もう一つの作品は、『Love & Happiness』です。ハートとスマイルを描いた作品で、「愛は人を幸せにする」というメッセージが込められています。



▲作品「Love&Happiness」とRYCAさん

ロンドンで盛り上がっているというストリートアート。

RYCAさんは、「みんながハッピーでポジティブに感じる絵を描き続けることで、多くの人の心に留まり、それがまちを盛り上げていく力になっていくのでは」と話してくれました。

スピードとチームワーク

11月28日(土)、志木小学校体育館で小・中学生なわとびチャレンジ教室～ダブルダッチ～が開催されました。

2本のロープを使って跳ぶダブルダッチ。東洋大学のダブルダッチサークル「跳舞者～tobunchu～」の皆さんの指導のもと、76人の子どもたちがダブルダッチに挑戦しました。学年ごとにチームをつくり、最後の発表会へ向けて、チームそれぞれに工夫しながら楽しく取り組みました。

参加した子どもたちは、それぞれに体を動かす楽しさを満喫していました。



▲大学生のやさしい指導で、ダブルダッチを楽しみました

平和への願いを込めて

11月14日(土)、市民会館で志木市戦後70周年平和祈念事業「志木市戦後70周年平和を願うつどい」が開催されました。

このつどいは、風化しつつある戦争の体験を、次の世代の子どもたちに引き継ぎ、多くの市民の皆さんに戦争の悲惨さと平和の尊さを伝え、平和に対する市民の意識の高揚を図るとともに、平和な社会の発展に寄与することを目的に開催されました。

第1部の式典では、戦没された方々を追悼し、恒久平和を祈念するために献花を行い、また、戦争のない平和な世界を、次の世代に引き継いでいくために、市内小学校6年生を対象に募集した「平和に関する標語コンクール」の表彰式を行いました。第2部では、童謡コーラス、詩「平和の祈り」の朗読、紙芝居「シベリア抑留 苦難の物語」の上演が行われたほか、戦時中の食事体験として「すいとん」と「芋ごはん」が振る舞われました。



▲恒久平和を祈り、献花を行いました

平和に関する標語コンクール 優秀作品

志木小学校	かわもと まなみ 河本 愛美さん	「戦争は 子供のなみだ ふらせるよ」	副市長賞
宗岡小学校	たかだ よしかず 高田 佳和さん	「国と国 世界でつなぐ 平和の輪」	教育長賞
志木第二小学校	なかむら るい 中村 琉泉さん	「戦争で 家族のきずな 切れる糸」	社会福祉協議会会長賞
志木第三小学校	しおざわ としき 塩澤 寿樹さん	「つなごうよ 平和のバトン いつまでも」	市長賞
宗岡第三小学校	つちだ たいもち 土田 鯛持さん	「世界をね 青空にしよう 平和をめざして」	遺族会会長賞
志木第四小学校	くぬぎはら もえ 桐原 萌さん	「守りたい 七十年の 平和のバトン」	市議会議長賞
宗岡第四小学校	おぎしま かずき 荻島 一輝さん	「そよ風が 平和のよさを 語りつげ」	市長賞

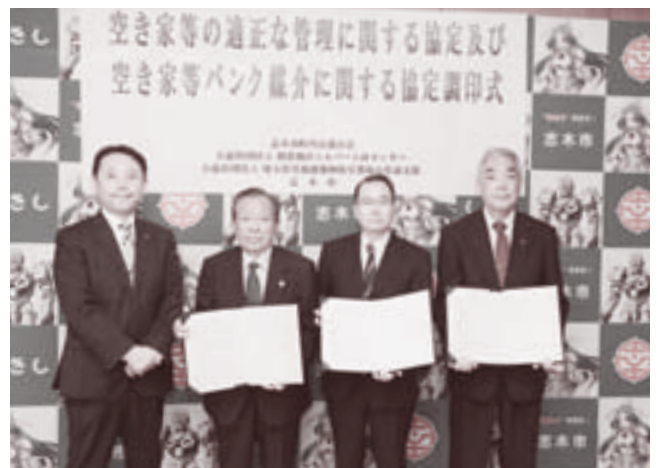
小中学校に太陽光パネルを設置

地球温暖化防止の対策として二酸化炭素の排出の抑制を図るとともに、公共施設を有効活用することを目的に、11月20日(金)、太陽光発電事業を行う東上ガス株式会社及び大東ガス株式会社の2事業者と、小・中学校の屋根を貸し出す「市有施設の屋根貸しによる太陽光発電事業基本協定」を締結しました。

これにより、市内の全部の小中学校に太陽光パネルが設置され、災害時には、避難所である小・中学校などへ電力が供給されます。



▲(左から)東上ガス株式会社 しみず こうのすけ 清水 宏之介代表取締役社長、
香川市長、大東ガス株式会社 すえのみ ひろみゆき 末富 啓道代表取締役社長



▲【左から】香川市長、志木市町内会連合会 おおき かつとみ 大木 勝臣会長、
(公社)朝霞地区シルバー人材センター ほそぬま さだかず 細沼 栄専務理事兼事務局長、
(公社)埼玉県宅地建物取引業協会県南支部 あらい かずま 荒井 一昌支部長

地域の安全・安心を守る

空き家問題が深刻化する前の早期対応や未然防止、利活用を図ることを目的に、11月20日(金)、関係団体・事業所と空き家対策についての協定を締結しました。

志木市町内会連合会とは、各町内会による継続的な空き家の見守りの連携・協働を、(公社)朝霞地区シルバー人材センターとは、空き家所有者からの空き家の除草や樹木の剪定などの相談を受けた際の連携・協力を、(公社)埼玉県宅地建物取引業協会県南支部とは、志木市空き家等バンク運営に関する連携・協力について協定を締結しました。